

工学研究科共生応用化学専攻(共生応用化学) 2008年度(前期)時間割

曜	1限 (08:50-10:20)	2限 (10:30-12:00)	3限 (12:50-14:20)	4限 (14:30-16:00)	5限 (16:10-17:40)	6限	7限
月	大学院無機化学〔各教員 工 2-101 前化2〕			無機材料化学〔岩館他 工 2-201 前化11〕	表面計測化学〔藤浪真他 前化9〕		
火	大学院有機化学〔各教員 工 5-204 前化2〕	生物材料化学〔斎藤恭他 工学系総合研究棟 7階第1会議室 前化10〕			無機合成化学〔掛川一他 工 5-104 前化5〕		
水	大学院物理化学〔各教員 工 5-105 前化3〕	高分子物理化学〔中平隆他 工 5-105 前化14〕			ベンチャービジネス論 ^(注1) 〔斎藤恭他 自然新棟 マルチメディア講義室 前化20〕		
木		生物情報化学〔関実他 工 2-102 前化15〕					
金	大学院分析化学〔各教員 工 5-105 前化4〕						
土							
集中	実践的財産権〔(平塚政) 工 5-105 前化17 / 特別演習 I(共生応用化学)〔各教員 前化19 / 特別研究 I(共生応用化学)〔各教員 前化19〕						

(注1)「自然新棟 マルチメディア講義室」とは自然科学系総合研究棟 2号館 2階の講義室である。

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の前化17等是对应するページを表している。授業名の後に ㊦ が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。㊦ が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある㊦ と㊦ の授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。

工学研究科共生応用化学専攻(共生応用化学) 2008 年度〔後期〕時間割

曜	1 限 (08:50-10:20)	2 限 (10:30-12:00)	3 限 (12:50-14:20)	4 限 (14:30-16:00)	5 限 (16:10-17:40)	6 限	7 限
月		高分子合成化学〔阿久津他 工 5-104 前化9〕		生物プロセス工学〔関実他 前化16〕			
火							
水	物理有機化学〔北村他 工 5-105 前化12〕	資源物理化学〔島津省他 工 2-102 前化7〕			ベンチャービジネスマネージメント ^(注1) 〔加納他 前化21〕		
木	環境物理化学〔古賀修 工 5-104 前化14〕	有機構造化学〔赤染他 前化6〕					
金	有機合成化学〔藤田力他 工 5-204 前化5〕	反応・分離工学〔佐藤智他 前化8〕	生体有機化学〔幸本他 前化13〕		技術者倫理〔(滝口孝) 自然新棟 マルチメディア講義室 前化22〕		
土							
集中	物質機能設計特論〔(木越英) 前化18 / 特別演習 I(共生応用化学)〔各教員 前化19 / 特別研究 I(共生応用化学)〔各教員 前化19〕						

(注1) ベンチャービジネスラボラトリー 3 階会議室で行う。

授業科目名の前の 1 ~ 4 は工学部の開講科目であることを、1 ~ 4 は普遍教育科目等であることを、や 中の数字は対象年次を表している。普遍教育の科目については普遍教育発行の資料・サーバを参照のこと。末尾の前化17 等是对应するページを表している。授業名の後に ④ が付いている授業はペア科目で隣のコマの同名の授業と連続して行うか、普遍教育の語学科目では別の曜日に開講されている同名の授業とペアで行われる。④ が付いている授業は隔週で行われる授業で、同一コマにある④ と④ の授業は同時に履修することができる。教員名は漢字 3 文字までの省略形で示している。省略のない氏名はシラバスの対応ページを参照のこと。() 内の氏名は非常勤であることを示している。普遍教育科目のクラス分けの授業の教員・講義室の部分は「/」で区切って示している。